

## 11月11日11時...11にこだわって起きた悲劇

---



第一次世界大戦戦死者の墓

### 第一次世界大戦の休戦記念日

---

フランスの11月には、祝日が2つあります。ひとつは前回書いた、万聖節にあたる11月1日。もうひとつは、Armistice

(休戦記念日)と呼ばれる11月11日です。休戦というからには、戦争があった時のお話。ではいつの戦争かということ、実は第一次世界大戦のことです。

多くの日本人にとっては、「先の大戦」といえば第二次世界大戦。そのインパクトが大きかった

せいか、第一次世界大戦は遠い歴史の中に霞みがちです。けれどもフランスではいまだに「la Grande Guerre（大戦）」といえは第一次世界大戦を指します。それほどにこの「大戦」は大きなトラウマなのです。

## 休戦協定はしたけど...

---



1918年11月11日朝5時15分。コンピエーニュの森に置かれた車両の中で署名された、第一次世界大戦の休戦協定。戦勝国にも敗戦国にも未曾有の数の犠牲者を出した「大戦」は、この協定の成立によりようやく終結します。

ですがなぜか11の数字にこだわり、協定の発効は11時とされたため、署名の後も発効までに数時間待ちました。そのせいでさらに数千の犠牲者を出すことになってしまったのは、本当に残念なことです。

## いろいろなセレモニーが



この11月11日の休戦記念日には、凱旋門の下にある無名戦士の墓に大統領が赴くセレモニーがあるほか、全国各地の慰霊碑で献花などが行われます。

### この日は通行止めに注意

パリに行く予定がある方、この日は間違っても車には乗りませんように。シャンゼリゼ大通りや

凱旋門の近くはもとより、その周辺も通行止めが多くあります。

## 慰霊碑にもぜひ

パリに限らずフランスの大抵の自治体には、大戦で亡くなった市民の慰霊碑が建てられています。フランスにいらっしゃる方は、一度この日に足を運んでみるのもいいかもしれませんね。



執筆 ゆき

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

